

令和5年度 第2回運営推進会議議事録 看護小規模多機能ホームやすらぎ		記載日	令和 5年 6月 13日
		記載者	長田 美紀
議題	1. 利用状況 2. 交流・行事の実施状況 3. 事故・苦情の状況 4. 運営推進委員からの助言・評価		
日時	令和 5年 6月 13日 (火)		
出席者 敬称略	三入・可部地域包括支援センター 上中3区 町内会会長 広島市民生委員 グループホームなごみの郷亀山 ご利用者ご家族代表 看護小規模多機能ホームやすらぎ	佐々木真知子 石丸 敏和 藤原 照夫 廣森 靖司 植田 美鈴 長田 美紀、大道 麻衣子	
議事	1. 利用状況 (令和 5年 5/31 現在) 【看護小規模多機能ホームやすらぎ登録者 26名/29名 (登録定員)】 要介護1: 0人 要介護2: 1人 要介護3: 5人 要介護4: 8人 要介護5: 12人 区分変更申請中 0人 *平均介護度: 4.19 (前回4.26) *平均年齢 : 82.3歳 (73~93歳) ・新規利用… 4月5名 ターミナルケア、看取り 5月1名 ターミナルケア、緩和ケア ・利用終了… 4月3名 ご逝去 5月1名 ご逝去 【通い】 利用者実数: 26名/26名 一日平均利用者 10.1名 (令和5年4/1~5/31) 【訪問】 看護: 18名/26名 介護: 15名/26名 【泊まり】 利用実人数: 10名/26名 平均宿泊者人数 5.3名 (4/1~5/31の平均) 延べ宿泊者数 327名 (4/1~5/31の平均) 長期宿泊者人数 1名 *腰椎圧迫骨折により療養中		
	2. 交流・行事等の実施状況		

【交流・行事についての対応状況】

ひきつづき、外部からのボランティアによる交流行事は自粛中
面会制限も特定の方1名、15分以内という原則は継続中
→相談により、感染症対策の遵守を条件に許可することもあり
→面会の機会は増えている

母の日に職員による歌のプレゼントを実施

広島大学医学部看護専攻学科の実習生12名受け入れ

今後、地域の方が事業所内に招待できるカフェのようなイベントを
企画している

3. 事故・苦情の状況 (4/1～5/31)

事故…1件

- ・泊りサービス利用中にベッドからのずり落ちがあった
- ・外傷はなく、主治医への報告で経過観察し異常なし
- ・誤嚥性肺炎で発熱あり、点滴治療中であった

インシデント：4件

- ・内服薬の準備忘れ（3件）
- ・体温計の回収忘れ（1件）

苦情…0件

4. 運営推進委員からの助言・評価

【長期連泊者の承認について】

無理に帰宅させて動けなくなったり、家族の介護負担が増したりすると
さらに自宅での生活が困難になると考えられる。ある程度痛みが弱まり
動きができるまでは連泊は必要。他の利用者が泊りができない状況では
ない。

【次回の運営推進会議】

令和5年8月22日（火）10：00-11：00

看護小規模多機能ホームやすらぎで対面開催の予定

以上